

国

語

高1・2生

## 高1・2現代文【540分】

小柴 大輔 先生

### 【こんな人のための講座】

- 学校では論説や小説の「読み方」「解き方」を教えてもらえないとお嘆きの人
- 大学入試用の「現代文」学習をしたい人
- 現代文をセンスや勘で解くレベルから卒業したい人

### 【講座のポイント】

- ① 論説と小説について一貫した「読み方」を提示する授業です。
- ② 正しい「解き方」(選択肢のしぼり方・記述答案の作り方)を指導します。
- ③ 読解力のベースになる語彙力強化のため2種類の知識モノ小テストを実施します。

### 【講座内容】(180分×全3回)

良質な大学入試の過去問題をテキストに採用しています。国公立大学タイプ・私大タイプ・共通テストタイプ(センター試験の過去問を含む)を網羅しています。

文章問題の予習は要りません(知識モノ小テストの準備は万全にしてください)。授業内で解法の手順を示すガイドをし、演習のあと解説解答する流れです。

### 【小テストについて】

内容:1「漢字・近代文学史・四字熟語」と2「評論用語+小説用語」

時間:1と2を合わせて10~15分くらい

目標:1は「復習部分の正解率80%以上」、2は「10問中8つ以上の正解」

追試の有無:有

実施のタイミング:毎回の講義の最後

### 【担当講師からメッセージ】

高3の春を待ってから受験勉強を開始するなんて、ナンセンスです。入試の日程は決まっているのだから早々にトレーニングを始めましょう。「現代文」の対策として何をしてよいかわからないと思っている(そして何もしない)高校生は大勢いますが、ワークショップにすれば解決します。

国

語

高1・2生

## 高1・2古文【360分】

朝倉 吏 先生

### 【こんな人のための講座】

- 難関大学(GMARCH・関関同立)の現役合格を目指している人
- 標準～応用レベルの読解問題に取り組みつつ、確固たる古文読解法を習得したい人
- 大学受験古文の学習をそろそろ始めようと計画している人

### 【講座のポイント】

- ① 国公立大・私立大の問題実践を通して、高水準で読解できるスキルを身につけることができる
- ② 入試頻出の古文文法の知識ならびに活用法を習得できる

### 【講座内容】(180分×全2回)

#### ○ 古文読解

古文の読解に必要な「文法」「単語」「構造把握」を総体的に学ぶ講座です。

古文単語・古文文法の「成り立ちやはたらき」に目を向けた古文に向かう基本姿勢を習得することを目的とします。「なぜ、そのように読むのか」「どうして、こういう意味になるのか」といった気持ちを大切に、授業に参加してください。

テキストは有名国公立大学・私立大学の入試問題から構成されています。古文の王道とも言える題材がほとんどですので、来年度には大きなアドバンテージになっていること、間違いなしです。

#### ○ 古文文法演習

古文文法に関する典型問題を扱います。国公立大・私立大問わず、文法問題は頻出です。また、共通テストでは独立した文法問題はなくなりましたが、内容説明問題の一部として出題されています。にもかかわらず、学校で体系的に学習したことがない人がいるのも現状です。各文法の原理を学び、どんな形式の文法問題にも対応できるようにすることを目標とします。

### 【小テストについて】

なし

### 【担当講師からメッセージ】

「る・らる・す・さす・しむ…」を唱えているだけでは、古文を「読める」ようにはなりません。覚えた文法をどのように利用するのか、また1文1文を正確に読むための視点とは何かなど、古文を「読む」ための方法論を学習します。古文という科目を「助動詞が大事！現代語訳が出来れば読める！！」と考えてしまっている人のために、本当の古文の世界とその見方を講義します。

国

語

高1・2・3生

## 古文文法(映像)【900分】

朝倉 吏 先生

### 【こんな人のための講座】

- 古文文法を覚えることが苦手で、一刻も早く苦痛から解放されたい人
- 「古文文法＝丸暗記・文脈判断・助動詞が大事」と思い込んでいる人
- 最小限の学習時間で、入試レベルの古文文法問題を解けるようにしたい人

### 【講座のポイント】

- ① 基本文法を網羅し、文法問題のみならず古文読解にも活かすことを目指す
- ② 厳選した入試問題の演習で、入試頻出の型を身につけられる
- ③ 映像授業のため、各自の学習進度に合わせて、受講することができます

### 【講座内容】(60分×全15回)

#### Part1

- |                     |                          |
|---------------------|--------------------------|
| ① 活用形<基礎>/動詞        | ② 形容詞・形容動詞/係助詞           |
| ③ 接続助詞/助動詞「き・けり」「ず」 | ④ 助動詞「つ・ぬ」「たり・り」/識別「ぬ・ね」 |
| ⑤ 助動詞「る・らる」/識別「る・れ」 |                          |

#### Part2

- |                        |                    |
|------------------------|--------------------|
| ① 助動詞「す・さす・しむ」/活用形<実践> | ② 2種類の「なり」/助動詞「めり」 |
| ③ 識別「なり」「に」            | ④ 助動詞「べし・まじ」「まし」   |
| ⑤ 助動詞「む・むず・じ」「らむ・けむ」   |                    |

#### Part3

- |                       |                       |
|-----------------------|-----------------------|
| ① 識別「なむ」「らむ」「し」       | ② 格助詞/副助詞             |
| ③ 終助詞/呼応の副詞           | ④ 敬語(1)<種類・訳出・敬意の方向①> |
| ⑤ 敬語(2)<敬意の方向②・特殊な敬語> |                       |

### 【小テストについて】

内容:各Partで学習した内容を、テキストとは異なる入試問題で確認

時間:10～15分(各Partごとに異なる)

目標:80%

追試の有無:無

実施のタイミング:各Partの⑤授業後

### 【担当講師からメッセージ】

古文文法は、スピーディーに…いや、「秒」で解ける問題ばかりです。「じっくり考える」「文脈を読んで判断する」のではなく、とにもかくにも【カタチを意識すること】を大切にしてください。

「古文が苦手なら、まずは助動詞を覚えることから始めてみよう!!」……こうした指導や助言を受けたことがある人もいるかもしれませんが、その態度では2020年以降の入試問題を解き切ることは難しいでしょう。各単元のつながりと知識の体系化を図った本講座で他の受験生を突き放しましょう。

国

語

高1・2・3生

## 越冬する小論文【720分】

小柴 大輔 先生

### 【こんな人のための講座】

- 慶應義塾大・上智大・青山学院大・早大スポーツ科学部などで小論文を使う人
- 教育系・医系で小論文を使う人
- 推薦入試で小論文を使う人
- およそ入試で小論文を使うすべての人

### 【講座のポイント】

- ① 予習なし。授業内のガイドで授業内に書く。模範解答のない仮説の提示としては大事なことです。
- ② 汎用性の高い、アイデア発想法を聞き、書いて実践。
- ③ 詳細な赤ペン添削と他者の答案から学び、直し版まで書き上げる。

### 【講座内容】(180分×全4回)

テーマは「教育論・大学論」「道徳論」「都市政策論」「経済経営論」など。入試本番での応用可能性の高いものを扱います。教材は、良質な入試問題とオリジナル予想問題から成ります。

### 【小テストについて】

なし

### 【担当講師からメッセージ】

授業での課題以外にも志望大の過去問題についても添削指導します。国公立大の後期日程や私大の3月入試まで視野に入れて、最後まで受講生の合格支援をします。